

純正 オーディオキット

取 付 要 領 書

適用車種：RX-8

部品番号：

GJ6D	79	EGX	(6CDキット)
F154	79	BGX	(6CDパネルキット)
F153	79	AGX	(CDキット)
F153	79	BGX	(CDパネルキット)
GJ6B	79	AGX	(MP3キット)
F152	79	BGX	(MP3パネルキット)
GJ6E	79	APX	(MDLPキット)
F155	79	BCX	(MDLPパネルキット)
GJ6A	79	ADX	(カセットキット)
F151	79	BCX	(カセットパネルキット)

この度は純正用品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
常に最良の状態でご使用頂くために、本取付要領書をよくお読み頂き、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。

<ご注意とお願い>

- 本取付要領書に示されている⚠警告と⚠注意マークは、取付け、取扱いに関する安全上の注意事項ですので、必ず厳守してください。
- 本取付要領書に記載されていない取付け、使用方法は絶対に行わないでください。
- 本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- 本商品の取付けは、お車をお買い上げの販売店をお願い致します。
- 本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項を守らなかった為に発生した不具合につきましては、マツダ株式会社/マツダ販売店（特約店）では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

取付け販売店の方へ

- 取付け完了後、本取付要領書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ

- 本取付要領書は、他の用品装着時に必要となる場合がありますので取付け完了後も大切に保管してください。

本取付要領書は、2003年2月現在の車両を基準に編集しております。
車両の仕様およびその他の変更に伴い、本取付要領書の内容が今後の車両と一致しない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

マツダ株式会社

広島県安芸郡府中町新地3-1

F151-79-BCX

1. 構成部品

▼キット一覧

取付け前に構成部品がすべてあるかどうか確認してください。

● GJ6D 79 EGX (6CDキット)

部 品	名 称	数量	部 品	名 称	数量
	6CD本体	1		スクリュー (赤色) M5×6	4
	保証書	1			

● F153 79 AGX (CDキット)

部 品	名 称	数量	部 品	名 称	数量
	CD本体	1		スクリュー (赤色) M5×6	4
	保証書	1			

● GJ6B 79 AGX (MP3キット)

部 品	名 称	数量	部 品	名 称	数量
	CD [MP3] 本体	1		スクリュー (赤色) M5×6	4
	保証書	1			

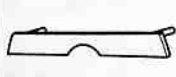

● GJ6E 79 APX (MDキット)

部 品	名 称	数量	部 品	名 称	数量
	MD本体	1		スクリュー (赤色) M5×6	4
	保証書	1			

● GJ6A 79 ADX (カセットキット)

部 品	名 称	数量	部 品	名 称	数量
	カセット本体	1		スクリュー (赤色) M5×6	4
	保証書	1			

● F154 79 BGX (6CDパネルキット)

部 品	名 称	数量
	フィッティング カバーパネル (6CD用)	1
	取付要領書	1

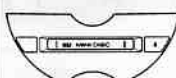

● F153 79 BGX (CDパネルキット)

部 品	名 称	数量
	フィッティング カバーパネル (CD用)	1
	取付要領書	1

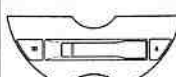

● F152 79 BGX (MP3パネルキット)

部 品	名 称	数量
	フィッティング カバーパネル (CD[MP3]用)	1
	取付要領書	1
	取扱説明書	1

● F155 79 BCX (MDパネルキット)

部 品	名 称	数量
	フィッティング カバーパネル (MD用)	1
	取付要領書	1

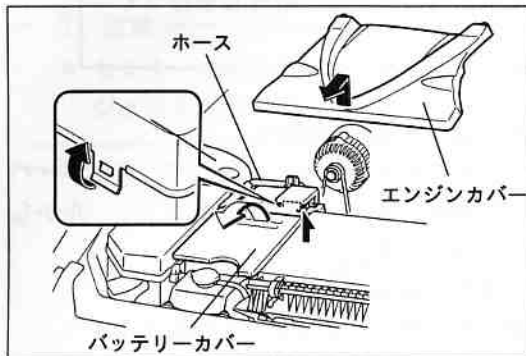
● F151 79 BCX (カセットパネルキット)

部 品	名 称	数量
	フィッティング カバーパネル (カセット用)	1
	取付要領書	1

2. 取付け作業前の確認事項

使用工具

テープを巻いたマイナスドライバー、プラスドライバー、コネクターのピン外し、ビニールテープ等、柔らかい布



バッテリーカバーの取外し

1. エンジンカバーを取外します。
2. ホースをバッテリーカバーから取外します。
3. バッテリーカバーを後方から持ち上げて取外します。

⚠ 警告

- 作業中のショート事故防止のため、バッテリーのマイナスターミナルを切離してから作業を行ってください。
- コネク터를切離す際には、コネクターのロック部を押しながらコネクタ本体を持って切離してください。
- 断線の恐れがあるため、ハーネスは無理に引っ張らないでください。
- 断線の恐れがあるため、ハーネスはかみ込まないようにしてください。
- 接続不良となるため、コネクタは確実に接続してください。

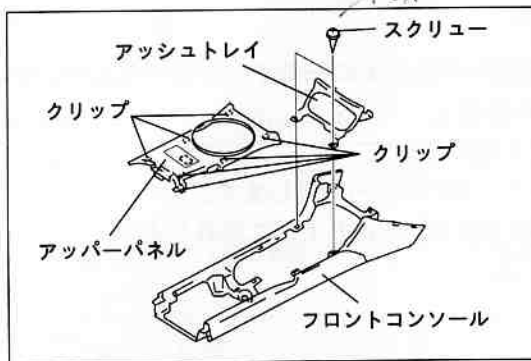
⚠ 注意

- 車両部品の取外し／取付けに際して、脱着部品の傷、汚れなどには十分に注意してください。また、プロテクター、マットなどを用意し、車両に傷、汚れなどが付かないようにしてください。
- センターパネルモジュールは特殊塗装処理が施され、傷がつきにくくなっていますが、汚れたときは、やわらかい布などでふき取ってください。また、塗装面を保護するため、作業時に綿手袋を使用してください。

参考

- 車両部品の取外し／取付けに関しては、該当車両の整備書を参考にしてください。
- バッテリーのマイナスターミナルを切離すと、クロック、ラジオ、トリップメーターなどのメモリーが消去されますので、作業前に各メモリー内容を記録してください。

3. 車両部品の取外し



参考

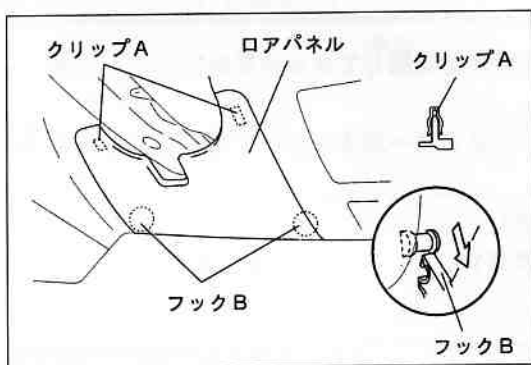
- 車両部品の取外しは右ハンドル車を記載しています。左ハンドル車の場合も同様の取外しを行ってください。

アッパーパネルとアッシュトレイの取外し

1. テープを巻いたマイナスドライバーを使用して、アッパーパネルのクリップ（7箇所）を外し、フロントコンソールからアッパーパネルを取外します。
2. アッシュトレイのスクリーン（2個）を外します。
3. コネクターを切離してフロントコンソールからアッシュトレイを取外します。

ロアパネルの取外し

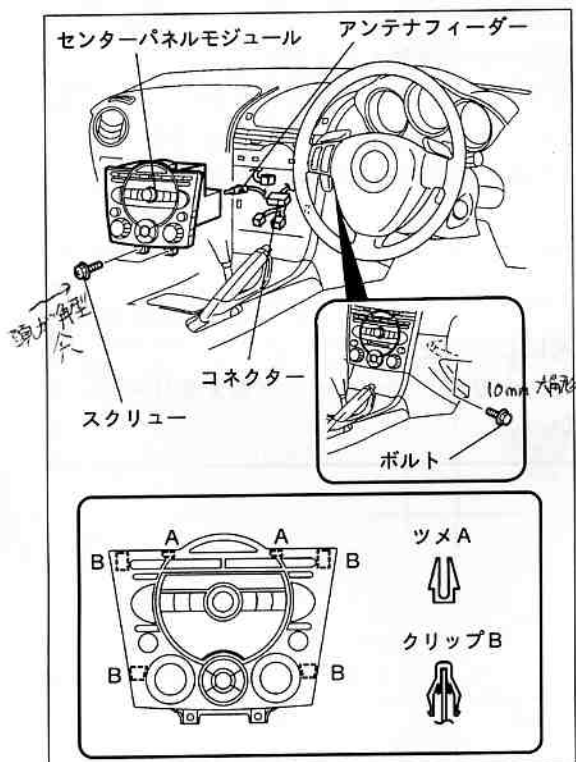
1. ロアパネル上部を手前に引っ張りクリップA（2箇所）を外します。
2. ロアパネルを下方に押さえながらフックB（2箇所）を外して、ロアパネルを取外します。



センターパネルモジュールの取外し

⚠ 注意

- センターパネルモジュールは特殊塗装を保護するため、作業時に綿手袋を使用してください。
- 塗装面が汚れたときは、やわらかい布などでふき取ってください。



1. 図に示す位置のボルト（1個）を外します。
2. センターパネルモジュール下側のスクリーン（2個）を外します。
3. センターパネルモジュールを手前に引っ張りツメA（2箇所）、クリップB（4箇所）を外します。
4. コネクターとアンテナフィーダーを外し、センターパネルモジュールを取外します。

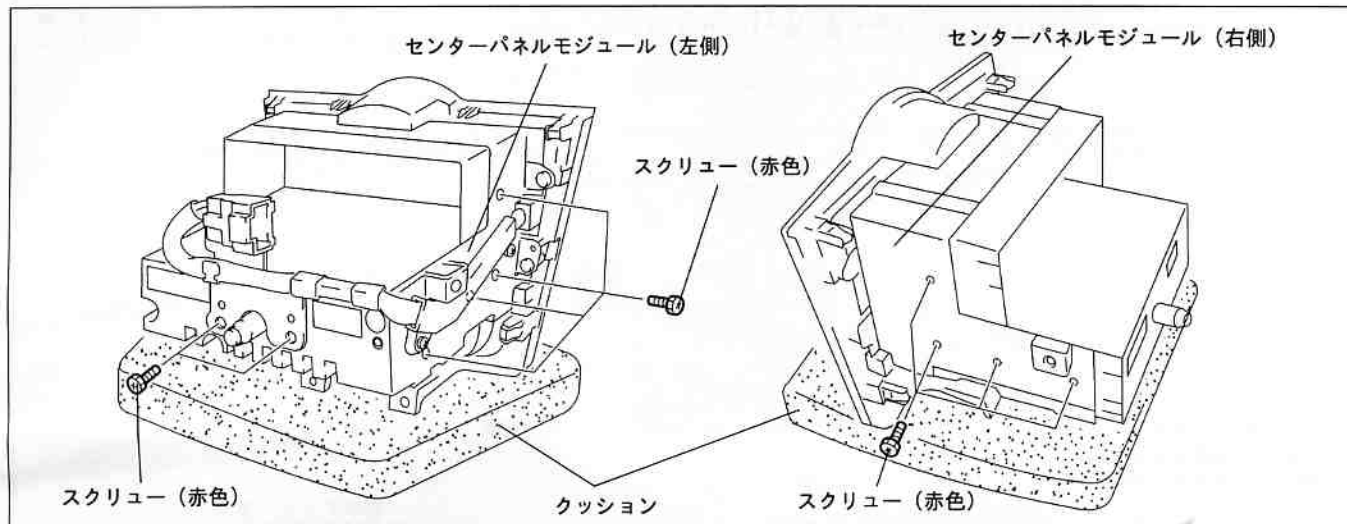
4. オーディオ本体の取外し

オーディオ本体（AM／FMラジオ）の取外し

1. 図に示す位置のスクリュー（赤色10個）を取外します。

⚠ 注意

- センターパネルモジュールからオーディオ本体（AM／FMラジオ）を取外す場合は、センターパネルモジュール表面の傷付き防止のため、パネル表面の下側にクッションを敷いて作業してください。

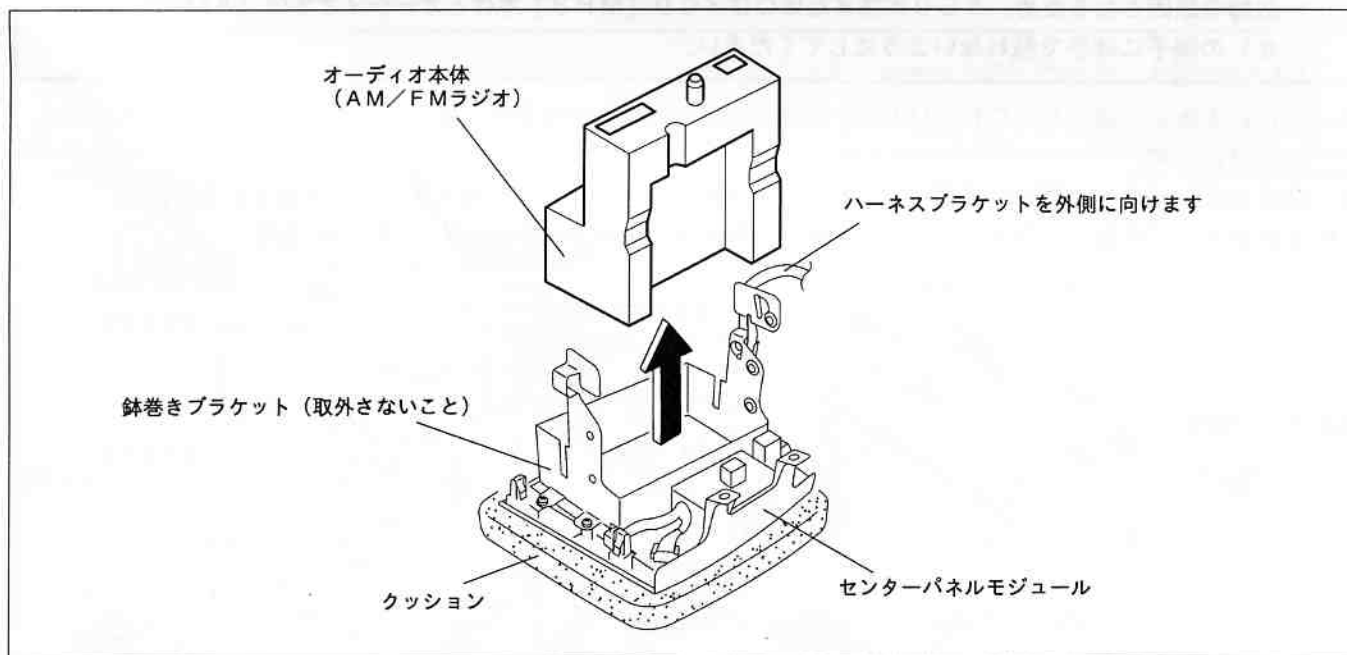


2. センターパネルモジュールのハーネスブラケットを外側に向けます。

3. センターパネルモジュールからオーディオ本体（AM／FMラジオ）を取外します。

⚠ 注意

- センターパネルモジュールからオーディオ本体（AM／FMラジオ）を取外す場合は、センターパネルモジュール表面の傷付き防止のため、パネル表面の下側にクッションを敷いて作業してください。
- 故障の原因となるため、センターパネルモジュール裏面の基板には、手で触れないようにしてください。



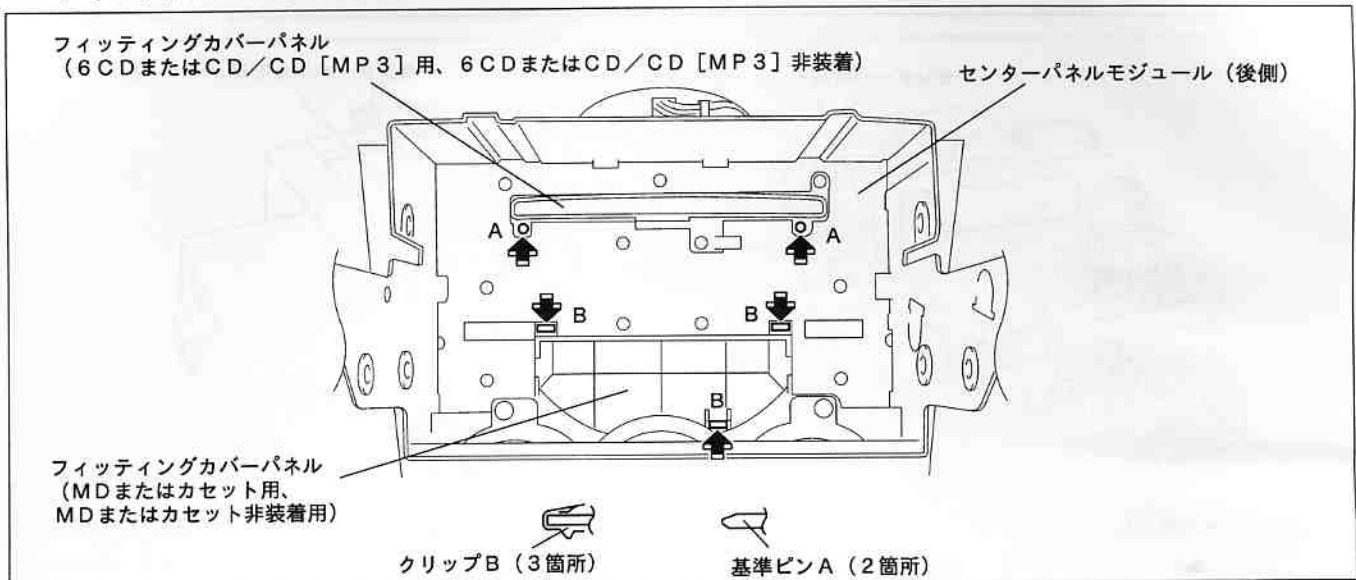
5. フィッティングカバーパネルの取外し

6CDまたはCD/CD[MP3]用、6CDまたはCD/CD[MP3]非装着用

1. マイナスドライバーを使用して、センターパネルモジュールの後側から基準ピンA（2箇所）を押してフィッティングカバーパネルを取外します。

MDまたはカセット用、MDまたはカセット非装着用

1. マイナスドライバーを使用して、センターパネルモジュールの後側からクリップB（3箇所）を押してフィッティングカバーパネルを取外します。



6. 本体の取付け

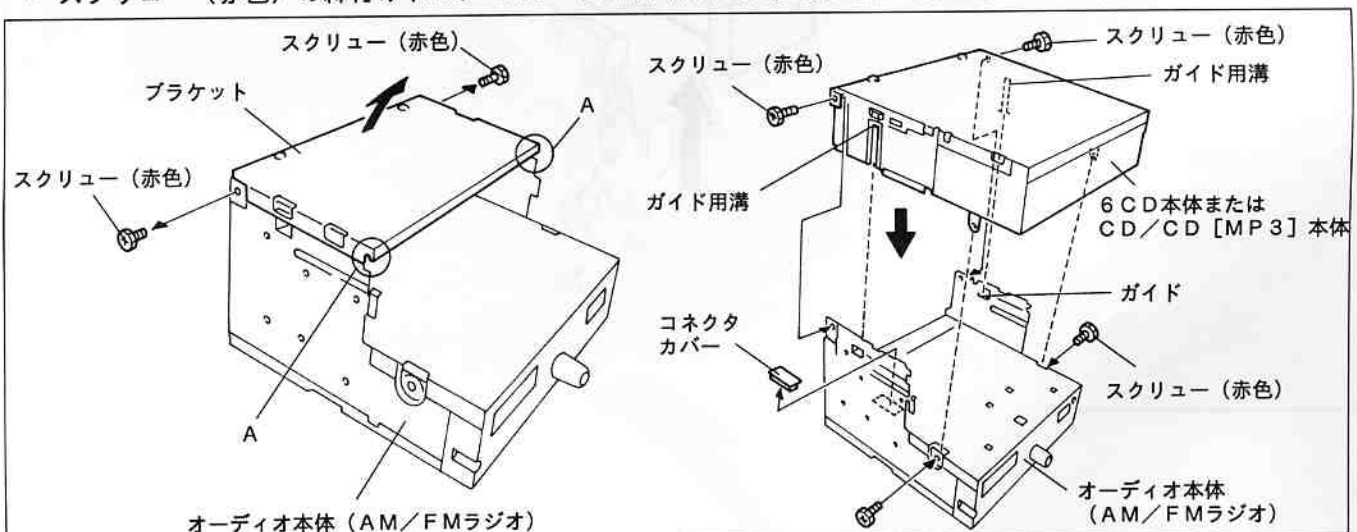
6CDまたはCD/CD[MP3]本体の取付け

1. スクリュー（赤色2個）を外し、A部を中心にブラケットを持ち上げ取外します。
2. オーディオ本体（AM/FMラジオ）のコネクタカバーを取外します。

⚠ 注意

- 故障の原因となるため、6CD本体またはCD/CD[MP3]本体とオーディオ本体（AM/FMラジオ）の端子には手で触れないようにしてください。

3. 6CD本体またはCD/CD[MP3]本体をガイドに合わせながら、オーディオ本体（AM/FMラジオ）に取付けます。
 4. スクリュー（赤色4個）を使用して、6CD本体またはCD/CD[MP3]本体を固定します。
- スクリュー（赤色）の締付けトルク 0.9–1.0 N・m {9.0–11.0 kgf・cm・7.9–9.5 in・lbf}



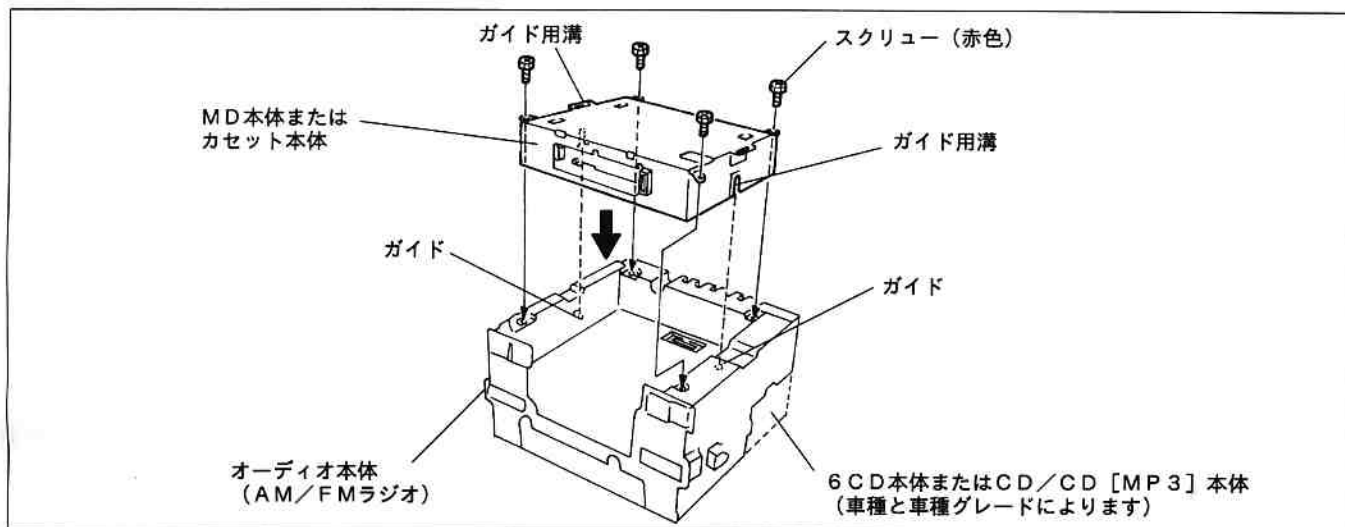
MDまたはカセット本体の取付け

1. オーディオ本体（AM/FMラジオ）の天地を逆にして、コネクタカバーを取外します。

⚠ 注意

- 故障の原因となるため、MD本体またはカセット本体とオーディオ本体（AM/FMラジオ）の端子には手で触れないようにしてください。

2. MD本体またはカセット本体をガイドに合わせながら、オーディオ本体（AM/FMラジオ）に取付けます。
 3. スクリュー（赤色4個）を使用して、MD本体またはカセット本体を固定します。
- スクリュー（赤色）の締付けトルク 0.9—1.0 N・m {9.0—11.0 kgf・cm・7.9—9.5 in・lbf}



7. フィッティングカバーパネルの取付け

フィッティングカバーパネル（6CDまたはCD/CD [MP3]用）の取付け

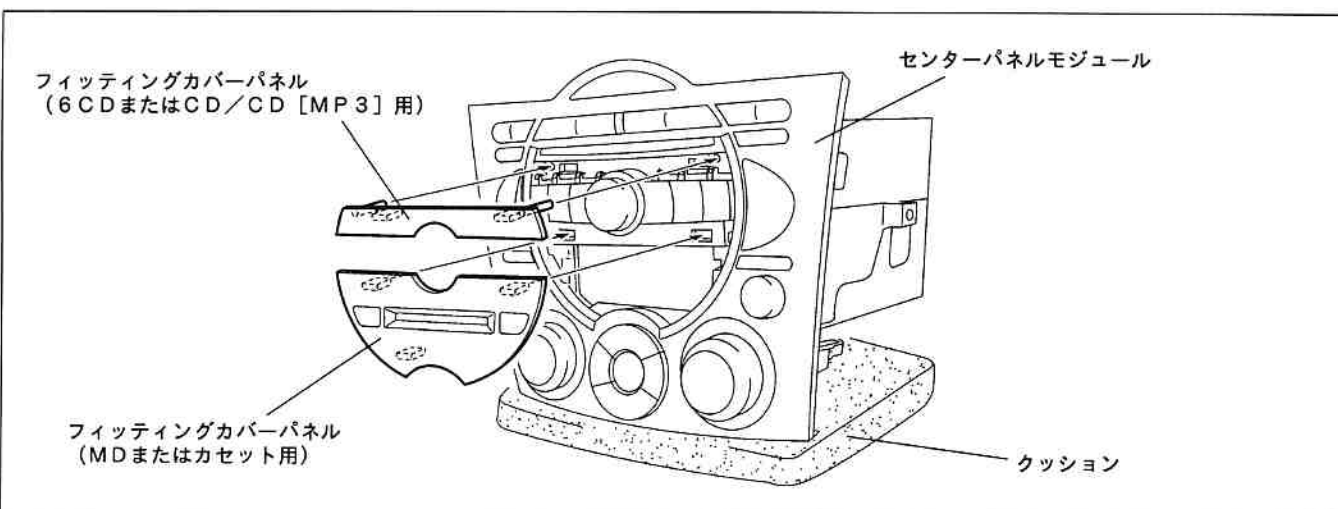
1. センターパネルモジュールの表側からフィッティングカバーパネル（6CDまたはCD用）を取付けます。

フィッティングカバーパネル（MDまたはカセット用）の取付け

1. センターパネルモジュールの表側からフィッティングカバーパネル（MDまたはカセット用）を取付けます。

⚠ 注意

- 故障の原因となるため、フィッティングカバーパネル（MDまたはカセット用）の端子には手で触れないようにしてください。

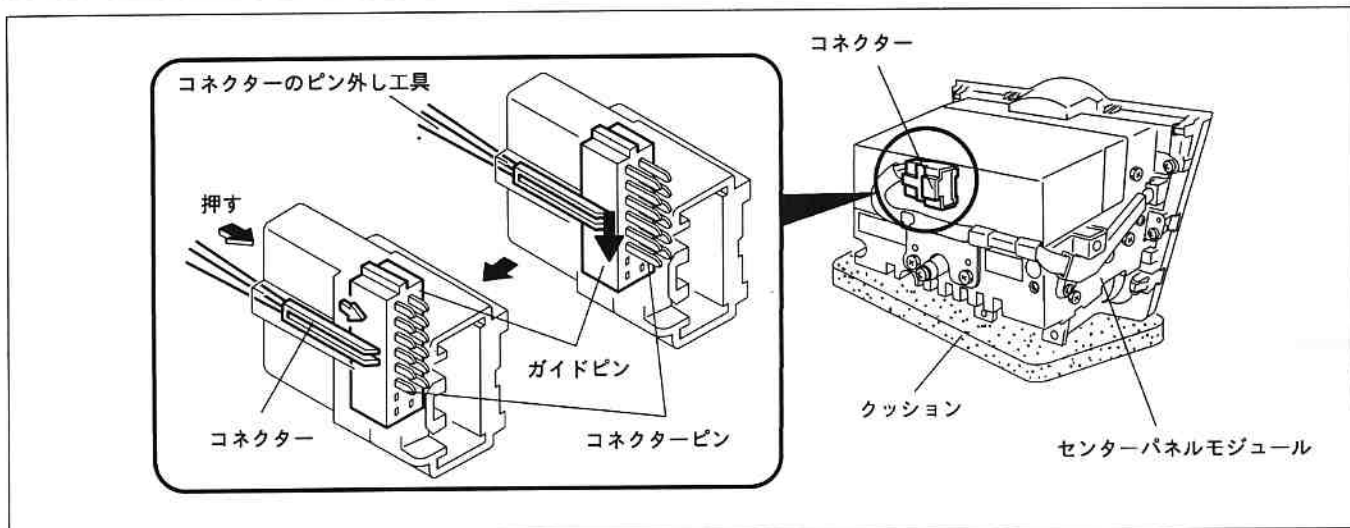


8. オーディオ本体の取付け

1. スクリュー（赤色10個）を使用して、センターパネルモジュールにオーディオ本体（AM/FMラジオ）を固定します。
 - スクリュー（赤色）の締付けトルク 0.9—1.0 N・m {9.0—11.0 kgf・cm・7.9—9.5 in・lbf}
2. 図に示すように、コネクターのピン外し工具を使用して、コネクタ後側からガイドピンを前に押します。

⚠ 注意

- コネクターのピンが折れるため、必ず車両に取付ける前に、ガイドピンを手前に出して、車両のコネクタに接続してください



9. 動作チェック

1. 取外しと逆の手順でセンターパネルモジュールを仮付けし、動作確認が出来る状態にします。
2. バッテリーのマイナスターミナルを接続し、該当車両の取扱書を参考にしながら動作チェックを行ってください。

⚠ 注意

- バッテリーとの接続が断たれるとDSC表示灯が作動しなくなります。
(このときDSC OFF表示灯が点滅し、TCS/DSC作動表示灯が点灯します)
- DSCを作動可能な状態にするために、次の操作を行ってください。
 1. エンジンスイッチをONの位置にします。
 2. ハンドルを右いっぱいまで回し、その後左いっぱいまで回します。
 3. DSC OFF表示灯が消灯することを確認します。
 4. エンジンスイッチをOFFの位置にし、再度ONの位置にします。
 5. TCS/DSC作動表示灯が消灯することを確認します。エンジンスイッチをONの位置にした後でもTCS/DSC作動表示灯およびDSC OFF表示灯が消灯しないときは、マツダ販売店に連絡してください。

3. 異常の場合は、バッテリーのマイナスターミナルを切離した後、各コネクターの接続状態、およびハーネスに損傷、またはかみ込みがないか確認し、再度動作チェックを行ってください。正常に動作しない場合は、お問い合わせになった販売店にお問い合わせください。
また動作チェックの際、エラーコードが出た場合は、該当車両の整備書を参照して処理してください。